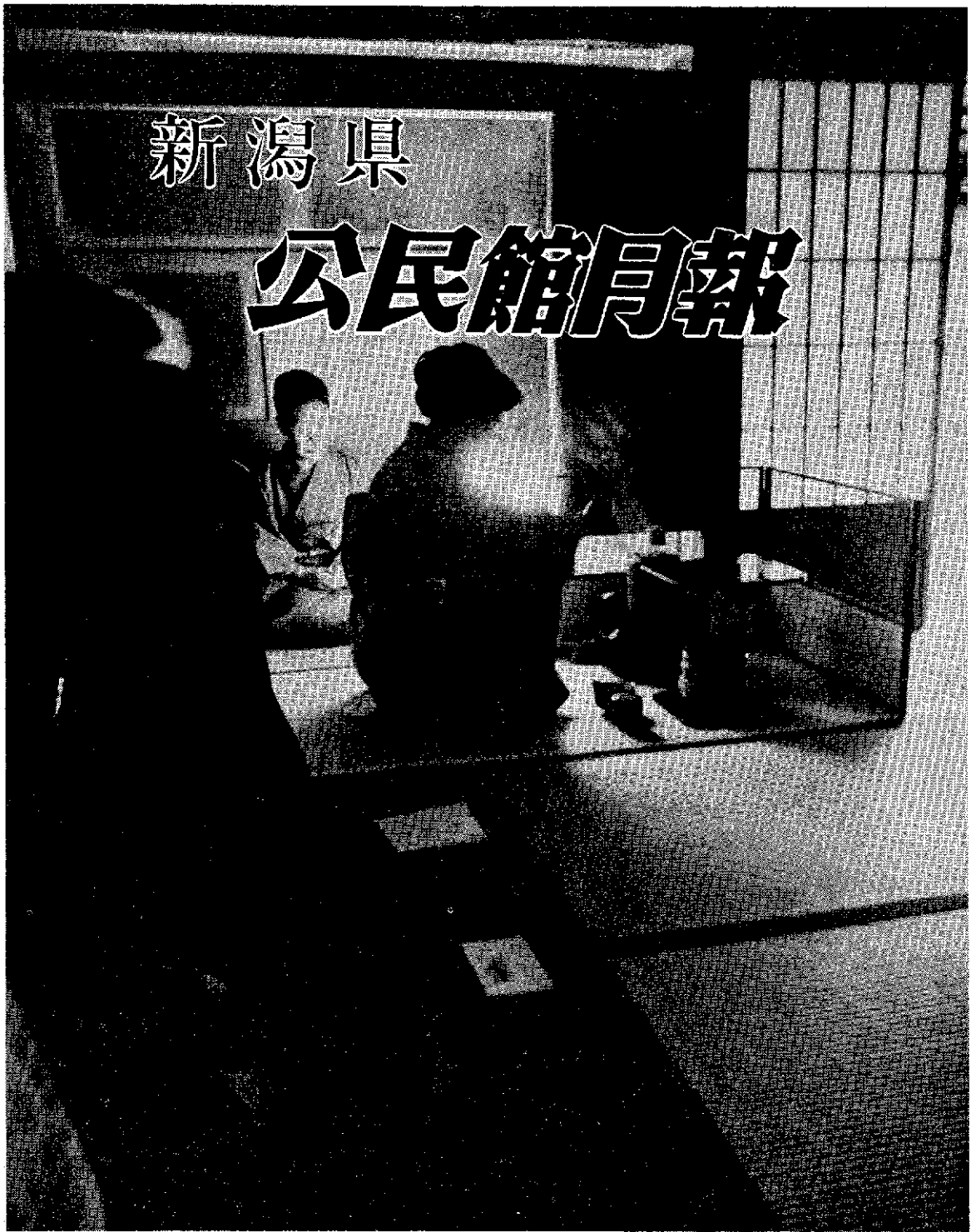


# 新潟県

# 公民館月報



昭和52年1月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市一番瀬通町・県教育庁社会教育課内】  
【電話・(新潟) ☎ 6111 内線 326】 【振替新潟  
4094】

発行人 会長 石井 耕一  
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年価 840円】

## 茶の湯

こっそりとした

甘味なんかどうでもいい

舌の奥に残る

ほろにがい一服がとうとい

仕事着のまま

手足を洗って上り込み

しばし

情念の歯車を止めて

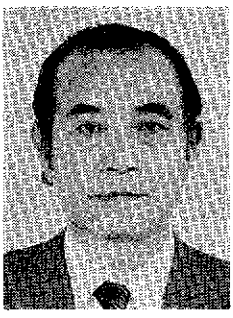
静と寂の世界にあそぶ

そんなときは

ぬるま湯よりも

少し熱いくらいの

湯加減がいい



県公連会長 石井 耕  
(県公連会長・  
岩手市長)

# 全国大会スタート

「この記念大会は、公連創立二十五年、四分の一世紀の足あとをふりかえり、将来を展望する、というものでした。明年度の結果に基づいて新しい第一歩をふみだし、四分の一世紀に力強く前進する大会だと思います。このように意義ある大会の開催は期待されています。たゞこのように元来であります。」

閉会式で、次期開催地の会長として石井が儀礼的なものに終わらず、必ずしもしなければならないものかと思ふ。

折から役員選挙では、いままでの総選挙の話題が多く、注目の選挙区として新潟県であることが話に明けられる。公民館創設当時の文部省社会教育局長石井

県公連会長 石井 耕

山作氏は、シンポジウムで、「公民館は政治の場外で発願してはいけない」ともいっていた。

公民館が盛衰の場外にかかわるのではないが、今年の県大会の主題とした「ミニミニ、つくりや郷土治産」とりくみ、明るく住みよい地域社会の国家をめざす努力が必要である。

私たちの直接の任務は、会場準備や運営が立派にできるよりにすることであるが、大会主題や議題が適切なものになるように、意見をもちりこむ努力もしたい。このことについては、公民館関係者から早速お尋ねいただきたい。

県としての大会実行委員会が既に決定した。会期が近づいてからは、準備や運営事務が、多くの人たちのご協力を得なければならぬので、よろしくお願ひしたい。

（県公連会長・岩手市長）

## 全国大会への提言

はじめに  
本年秋、新潟県が開かれる第二十六回全国公民館大会は、過去四分の一世紀にわたる全国公民館関係者の努力を土台に、新しい公民館の歴史を開く大会として、大きな期待と願ひがこめられている。

新潟県公民館関係者は、この大会の持つ意義を十分に認識するとともに、かねてから石井県公連会長が強調しておられるように、このり組むことが大切なのではない

## 実践記録の募集

### 現場の士気を高めるために

この大会を新潟県の公民館の飛躍的な発展の契機にしなければならぬという、積極的な姿勢で長が強調しておられるように、このり組むことが大切なのではない

新潟県の公民館が直面する重要課題であることは認めるが、現場職か切実な課題は、過去の個人員として「まず何が「導入切か？」と問われれば、「職員の質と志」を期待したい。

以下この提言について、その実施要項試案を添付し、各位の御意見を仰ぐとともに、その表現を期待したい。

### 公民館活動実践記録募集要項(案)

#### 一、趣旨

第二十六回全国公民館大会が新潟県ではじめて開催されるのを記念して、県下公民館関係者の公民館をめぐって実践記録や研究の成果を毎年度募集し、県下公民館活動の飛躍的発展の契機とする。

#### 二、主催

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

#### 三、課題

公民館が実施する社会教育活動をはじめ、公民館の経営など公民館活動の進展に寄与する実践活動をとり研究事例。

#### 四、審査員

県公連 県教委 県社教協  
新潟日報社 おおむね経験者  
各一名、計五名

#### 五、選考

特選 一篇 県教育委員会  
委員長賞状 ほかに副賞品  
入選 三篇 新潟日報社々長、県社会教育協会々長、県公民館連合会々長賞状各一篇 ほか副賞品

#### 六、締切

毎々九月三十日とし、県教育月報、新潟日報、県公民館日報などに掲載する。

#### 七、発表

毎々九月三十日までとする。

#### 八、応募規定

①原稿の枚数は四百五十枚以内とし、資料は別添えとする。

#### 九、その他

①応募原稿は一切返却しない。

#### 〇、むすび

以上、公民館活動実践記録募集要項を記してみた。

#### おられた。

「以前の業務に追いまわされただけでなく、現在の条件のきびしさをよくとらなければ、一年に一回の公民館活動の飛躍的発展の契機をおたがいに実践記録を書いてみようではないか。」

住民の生活課題や地域課題の解決を目指す公民館活動の中核であるわれわれは、まずまずから自分たちの課題を解決するための努力をはじめようではないか。明日の輝かしい公民館を目指して。

そのことは、われわれが公民館の新しい歴史の創造者となることであり、また、自分のかけがいのない人生を大切にすることにもなるのではないだろうか。

事務局 徳岡助夫 記

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社

新潟県公民館連合会(主審)  
新潟県教育委員会  
社団法人 新潟県社会教育協会  
株式会社 新潟日報社



しかし、大ざっぱに分類すると一般陶器の歴史陶器、③美術陶器の三つに大別する事ができる。

また、それを自卒す陶工が上と違って陶工・職人といわれる房とかアトリエといったような所で、一つ一つにたいへんな時間をかけて創りあげるので、芸術の美(芸術品としての価値)と作者の名出を言明ることに制作の主な意図があるといわれる。

ひと口に陶磁器といっても、素はその種類は、いろいろある。昔から陶磁器の世界は広く、深く険険のなまものはなるといわれている。



一般陶器は主として従業員が工場、機械を使って大量に生産する陶磁器で、どちらかといえど流行とか新しさの美と飾り価値を追求したもので、それは消耗品の性格をもっているものが多く、この陶磁器の相場は、美術陶器は、有名な陶芸作家の作品は、今日における美術陶器の価値は、その作品の出来栄えにより作者の知名度によって評価されている現状である。そして、一品(型)何万、何十万円というものが、美術陶器の相場である。

### 『陶磁曼陀羅』

石川 秀 雄

手づくりで手数をかけてつくられる割合に値段も安く、大衆に愛されるようにというのが、無名の陶工・職人の希いである。新潟県では、このような伝統的民芸陶器をつくりだす窯は、北蒲原郡安田町の庵地焼旗庵野窯だけとなった。

## 豊かなあしたへの 社会教育

### ～県放送利用研究集会～

**主催者** NIK新潟放送局  
新潟県教育委員会  
**後援者** 新潟県公民館連合会  
新潟県社会教育協会  
**事業の趣旨** 社会教育の分野に於ける生涯教育の一環として放送利用の学習を効果的に進展させるため。

**場 所** 新潟市中央公民館ホール(5階)  
**日 程** 昭和52年1月25日(火)  
午前10時～午後4時  
**研究集会の主題を**  
社会教育において放送利用の学習をどのように取り入れたらよいかとして  
午前中は、放送利用の実践事例発表  
午後は、同上に基づくパネルディスカッションと記念講演を企画

**参加予定者**  
約100人を見込み、対象は次のとおり。  
新潟県内に居住または職を有する市町村(県)の社会教育主事・公民館主事  
社会教育施設農業教育施設関係等の職員  
各種学級・講座・PTA・グループ等のリーダー・その他、社会教育関係者

**参加申込**  
NIK新潟放送局放送利用研究集会係あてハガキに住所・氏名・年令・職業を記して申し込む



### 公民館のバツジ

(実物は直径1.3ミリ)

全国公民館関係者の共通のシンボルマークとしてデザインされた「公民館バツジ」を頒布します。  
・赤銅製、直径一・二cm、円形。中央シンボルマークと縁どりは鍍金処理。止め金はタイ・タック式(メタリックイレインにもなる型あり)。  
・一個 六〇〇円(送料共)。  
・申込先 県公運事務局

## 新潟県郷土叢書

### 第一期 全10巻

第一期 発売中!  
限定五百部/予約受付中

- A5判・各巻三〇〇頁
- 各巻定価 六、八〇〇円
- 第一巻 越後国西蒲原郡村誌 ① 明治初年の皇国誌述で、村ごとに沿革・人口・戸数・地勢・風俗・社寺・民業・物産等が明細に記録されている。
- 第二巻 越後野誌外集 ② 越後野誌の著者がまとめた越後の動植物の民俗辞典。穀類・蔬菜・海産・薬草・花木・川魚・海魚など千七百点。
- 第三巻 とんと昔物語集 馬鹿あんにゃ物語やとんと昔物語など五頭山麓地方のおもな語り物文芸を集めた画期的な面白い編纂。
- 第四巻 新潟県旧町村郷土誌集 ③ 石黒半月。
- 第五巻 越後三十三観音縁起・蒲原三十三観音縁起・番外二十三観音縁起
- 第六・七巻 越後・佐渡俳書集成 ④
- 第八巻 越後陶磁史料集
- 第九巻 越後代官史料集 ⑤
- 第十巻 明治初期県政資料集

### 新潟県郷土叢書 編集委員会

- 越後野志 小田島允武著 越後の最高の地誌。全二巻 揃一、二〇〇〇円
  - 北越誌 阪口五條著 人物・文学事典の名著。全二巻 揃一、五〇〇〇円
  - 水原郷土史 小林 存著 産業・宗教・文化。人物・伝説を網羅。全二巻 揃一、五〇〇〇円
  - 越後地誌風俗全書 全二巻  
上・中巻 越後地誌 寺社・古戦場・旧蹟・人物・伝説を網羅。下巻 越後風俗志 は風俗文庫を蒐集した名著。揃子価二二、〇〇〇円
- 歴史図書社  
東京都千代田区丸の内 八重洲ビル  
電話(三三三)五五五 振替東京十二四七三六

# 両津市公民館



〔陶芸教室の学習風景〕

## 実践記録シリーズ

20

### 市民とのつながり

#### 学習活動の定着めざして

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

低成長の時代を迎える上、「まじめ」なことであった。え、物と心を大切に、そして、私たちは、新しい連帯意識する認識が再び、み、識を深め、地域の課題と取組む意がえってきたこと、欲望を押し通すことが出来た。は、公民館活動を推進 私たちは、本年度の重点次の

三つに考えた。①学級、講座の市民が主として婦人会を考えた。民への定着。②分館活動(当市では部落公民館)の活性化。これが、二つに分かれて、一つは、分館組織の充実、一つは、地域の課題の市民への定着」について考えて、題の発掘と取組みである。③関連諸団体との協力、連携、育成。育成に際しては、親愛子とも会もある

が主として婦人会を考えた。以上の目標を以て、種々活動が行なわれるわけであるが、本稿においては主として「学級、講座の市民への定着」について考えてみる。市民の学習要求にこたえる公民館の意義は大きい。しかし、生涯にわたることになった。上、二、三の間の立派な場が出来たのであるが、公民館の活動というのは、金がないのが一つのねらいである。昨年

#### 一城をつくる

陶芸教室は、本年度から新設された新しい教室である。昨年度後半、自主学級のかたちで行なったので、制約がスムーズに入れた。男子二名、女子三名、なかなかの人気である。一般の希望も多かったが、公民館最大の行事である市美術展(今算七三万円)の第一部門(自主)の要を補う意味もあった。だから市展に出品するといふはたゞきを持つのである。はじめ、講師の小橋先生の懇話な講師の高橋一先生を呼びよせてもらっていたが、いつまでもお願ひするわけにはいかない。市からも材料費二十万円をもち、市美術展の依りから脱却し、

#### 一六〇〇の手習い

油絵教室は、昨年度二五名、本年度は男三名、女子三名の二六名にふくれ上った。しかし、練達



〔作った窯場で本焼〕

にしているのであるが、こんな話をしてくれた女の人がいる。私は、長い間病院で、入院生活をしてきたのですが、夜更けを明けたら、いつもこの公民館に何かあかど響きがついている。早くよくなって、みんなと一緒に習習がしたい」と心に念願してしました。この度、病氣もなまり、念願もかなってこんな嬉しいことになりました。……というのですが、私は心の中で大粒の涙がホトリと落ちてきて落ちたような気がした。学級・講座の市民への定着の歴史、ほんとかいへぬなして、こんな人もいるのかと思つた。男子一名、女子一八名、八日には現地に於ける、民話の採集活動が計画されている。本年度の特長は、園の広がりをもちたいのである。

# さあ次は全国(新潟)大会 みんなの力で成功させよう

# 白根市公民館



〔会場一ぱいの聴講者、若いお母さんが多い〕

## 関心の高い性教育

### 五年間継続した講演会

白根市公民館は市毎の地区公民館として充足した。制施行の三十四年六が、翌年から地区公民館を廃止し、旧白根町時代を、白根市公民館と必要に応じたそのまま引きつぎ中二十一の分館を置き、現在は分館中央公民館と、旧町村を十一に整理結合し時勢の変動

に対応している。分館の運営は、分館毎におかれたいい館長委員の分館運営委員の手によって行なわれているが、それぞれ日常業務に追われている等の関係で、個々の事業運営が旨くいかず最大の問題点になってい。それで、私見であるが、以前入・世帯数一八五二一住民を対のようこの十一分館を旧町村単

位の九地区館にまとめ、教委委員の一地区館運営委員をおいて費用弁償をしていく方法をどうの方がよいように思われる。さて、白根分館は、四十八年五月白根分館と白根北部分館を結合して旧白根町(人口一、三六二)悩みの多い分館運営である。

### 入り切れない盛況

白根市で始めて「性」の問題に要望があり、たまたま別記杉沢氏について公開講演会を開いたのは、五年前の昭和四十七年三月であつた。白根市保健会主催で中央から奈良林祥氏を招いての講演会で、産業厚生会館の大講堂内外、入場できないうれさした聴衆もかなりあつた。

なぜこのような盛況であつたのかつまらぬが、この日家で兎角タイとされていた性の問題、明らかに大衆に近づいたので、相当のセンセーションを巻き起こしたことは事実であつた。なお、この事業を通して、小中学校の児童生徒をもつ母親の関心を高めていた先、分館事業としてその講演会を開いてほしいとの

性教育は、単に性についての知識を教えるのではなく、生活を通して性についての正しい見方考え方を教えるのだといわれるが、それだけに両親の生活や家族の人間関係が正しいものでなければならぬ。従って家庭教育そのものもいえるわけで、分館でとりあげる本事業の持ち方自体更に検討を要するものと考えている。

- ・ 大鳳台写真コンテストとその展示会
- ・ 民謡講習と民謡大会
- ・ 文化祭・運動会
- ・ 性教育講演会
- ・ 社交ダンス講習とクリスマスダンスパーティー
- ・ 市民カルタ大会

り約三万三千七百七十(ほかに白根地区市民運動会委託費五万七千七百七十)で

# 社会教育広報と公民館報

▽広報の研究をライフ・ワークとして  
▽三十年の研究と実践を重ねた著者が  
▽社会教育に集点を合わせた新著  
著者 社団法人・高岡公民館連合会副会長  
公民館連合会理事  
樋上亮一

発行所 日常出版株式会社  
A5判 定価 二、五〇〇円  
上製本 送料 二〇〇円

〈主な目録〉

- 序章 社会教育広報の緊要性
- I 広報の基礎知識
- 第一章 広報の基礎理念
- 第二章 広報活動の企画
- 第三章 訴求の技術と人間性
- II 公民館報の編集と発行
- 第四章 館報による広報の基本問題
- 1 広報における館報の地位 2 単独の館報と合同の広報紙 3 館報と一般行政広報との関係 4 館報の基本設計 5 営業広告掲載の可否
- 第五章 編集企画と取材
- 1 よい館報の条件 2 編集企画と面建て 3 記事の種類と集め方 4 取材の方法と心がまえ

- 第六節 記事原稿の書き方
- 1 原稿用紙の選定と使い
- 2 広報文章の要素
- 3 用字・用語(並用漢字)
- 4 現代かなづかい・送り仮名 5 句読点と記号
- 6 文の組み立て 7 ニュース記事の特徴
- 第七節 紙面づくりの技術
- 1 編集造形論とレイアウト
- 2 見出しのつけ方
- 3 写真とカットの活用
- 4 紙面づくりの実際 5 校正

- 第八章 視聴覚媒体の利用
- 1 媒体の多角的利用と補完作用
- 2 有線(無線)放送
- 3 小型映画・スライド
- 4 移動公民館(広報車)
- 5 掲示用媒体と回覧板

- 第九章 パブリシティ
- 1 新聞・放送の利用
- 2 パブリシティの心得

- 第十章 広報活動の関係
- 1 広報の意義と広報との関係 2 広報活動の実際
- 3 広報の結果処理

- 第十一章 調査と測定
- 終章 跋四題
- 1 広報の責任は館長にある
- 2 担当者は育てるべきもの
- 3 弁護士をもたない被告
- 4 愛情は職員

- 技術である。

- 技術である。

- 技術である。



# 中之島村中条分館



〔公営結婚式自宅で挙行〕

## 実践記録シリーズ

(21)

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

これからの公民館活動の本命は分館活動にあるという。だが、県内の公民館分館三百十館の活動ぶりは、まったく多様で、実態はよくつかめない

### 公営結婚一六八組

#### 訪問集会で実施要項つくる

蒲原立野のどまん板町、鳥飼町今町から等距離に位中、大河津分水、与置し、信濃川左岸に帯状に延びて

ほど。これからも、どしどし「実践記録」で紹介していききたい。(編集子)

いる部署が中之島村中条である。実施計画案が審議され、それぞれの中条公民館は、分館長を中心として、六小地区から各名の地区に、六小地区から各名の地区に、二名の代表で構成され、総務部、教養部と分担し組織的に活発な活動を展開している。1.公営結婚

世帯数三二〇戸、人口一、五〇〇人、小・中学校、郵便局、農協支所もある古い歴史をもった部落である。住民は、昔から進取気風で村内でも自立の特長を持っており、公民館活動も活発に継続されてきている。

中条公民館は、分館長を中心に、六小地区から各名の地区に、二名の代表で構成され、総務部、教養部と分担し組織的に活発な活動を展開している。1.公営結婚 2.訪問集会 3.学民運動会 4.駆虫剤配布 5.追悼法会 6.民踊大会 7.敬老会 8.先遣地視察 9.少年球技大会 10.社会人野球大会 11.バレーボール大会 12.菊花展 13.生花教室 14.芸能大会 15.文化講演会 16.老人教室 17.映画会等、盛りだくさんの行事をこなしている。これら行事は定例の役員会で前年度の反省の上で立った

の意見を聞いて作った。式の運営は、分館長、総務部長、婦人会長を執行委員、他委員は協力員として、部員はの意見を聞いて作った。

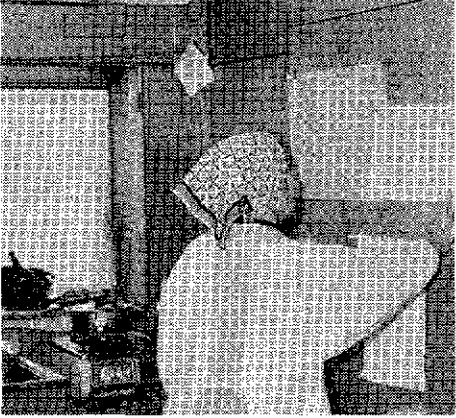
公営結婚実施要項に基づいて手落ちなく進行するよう組まれている。この要項で式を挙げたカップルは、一六八組、本年度になって今日まで七組を数えている。これはの式は適当な式場がないので、自宅で挙行されるわけである。協

- 一 入場
- 二 仏前お参り
- 三 紹介
- 四 開式の辞 (実行委員)
- 五 司婚の詞 (新郎・新婦)
- 六 誓いの詞 (新郎・新婦)
- 七 記念品贈呈 (実行委員)
- 八 記念品贈呈 (新郎・新婦)
- 九 開式の辞
- 十 閉式の辞

力員の進行に従って、次に行われるわけである。次にこれらの経費については、

- (1) 料理と引物は二万円以内とする。
- (2) 招待客の上座料は七千円以内とする。
- (3) 結婚の料理と引物は八千円以内とする。
- (4) 仲人の祝儀は二万円以内と風呂敷程度とする。
- (5) 酌取・供の祝儀は二千元以内と手拭とする。
- (6) あり、みんながこの線になるよう努力して

しかし社会状況の变化は、生活改善の中し合わせ事項を守りやすくしている。こういう時代であればこそ生活改善が必要であり、地域が一体となって対処していかなければならないと思う。(中条分館主事・長谷川清)



「生活改善申し合わせ事項を見易い」ように掲示して。

## 地域社会の発展と豊かなくらしづくりにお手伝い

くらしの夢を育てる

**第四銀行**

本店/新潟市 創立/明治6年

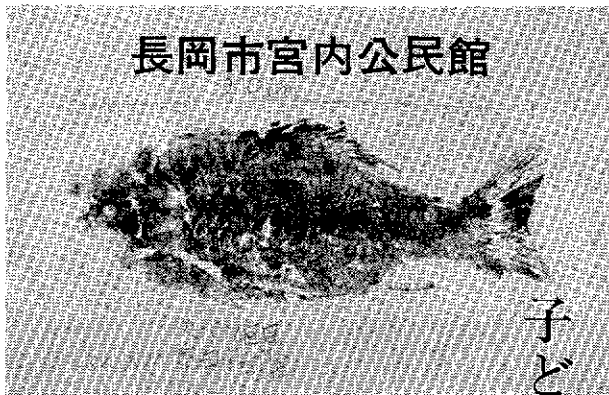
県内はもちろん、広く県外へのびた(だいし)のネットワークは111カ店、皆さまの明日の豊かなくらしを願って日々努力を重ねています。

# 公民館の目的と理念

1. 公民館活動の基底は人間尊重精神の展開
2. 公民館活動の核心は生涯教育態勢の確立
3. 公民館活動の目標は住民自治能力の向上

「公民館のあるべき姿と今日的指標」より要約

## 長岡市宮内公民館



恩田雅朗君の釣った大きなマブナの魚拓

## 子ども会の魚拓づくり

### 高齢者も仲間にかついでいます。

サイクリング・魚つりといつれども子供たちで決めたハズラプです。それだけに大人の指導蒸世話係がついています。

先月末これらクラブ高齢者の中にはその道のベテランの方が人勢おられるはず。趣味のことなら若男女区別はありません。子供たちのクラブと高齢者のクラブと一緒に教えてあげたい。それが実現させたいと思っています。

小林 芳久

年々盛んになる子供会も、大人のクラブの発表が催されましたが、どが計画する行事中心のものになり、最近ではマンネリズム化のよってささいいひとときを過ぎました。

それ機会あるごとに、子供会の日常活動化を提唱しているのは、釣った魚にのみならず、魚拓を壁に飾る。針をさす。このように子供会が、持無かったり、みずが切れると思ふ。宮内三、四丁目一山びこ子供会です。

希望者だけの集まりで、手芸・漫画・工作・読書・パトロール・魚拓に失敗したので、うらまの

## 私と公民館

ついでにお母さん方を狙って……とどうもい

人々か、三〇人も集まれば大成功と厚生会館の大会談室(講堂)に陣取り、「子ども会」のハリ紙をめぐら

## 分館へのささやかな協力

県学校保健会副会長 杉 沢 昌 吾

い方法として教養学校の協力を得て家庭へのお便りとして各幼稚園、保育園、小中学校の子どもを通し直接お母さん方に届ける事にした。果して二〇



私が分館運営委員になって何年になるだろうか。確か七、八年前と思われる。当時健在であられた県学校保健会事務局長の故吉村武三郎先生は、学校の職を停年退職された後長く学校保健の要

とも思っていた。が、折角の先生の懸望であるので色々と手配もして来た。併し機熟を不発に終り諦めていたところ、現分館長の代になり氏の持前の

て人を集めるのである。まず大事な事は対象とする層を定めてからである。

私も学校保健に関与している身で何はさておき学校の子を持つ

た。以来五年毎年大講堂での会を続けている。

錐の余地がなかつた。処がどうであらう、百人以上の若う、お母さん方が集り立

あの頃のこと



僻地の生活 ③  
俵山 喜秋

あの頃(五十年前)魚沼の山間... 僻地は連年大雪が続いたため、...

二人の男の兄は、青蚊帳の部屋... 母は灯油の一寸を背負い、...

「……それで、その娘の名は『スズメ』だったこと、... 隣の浅野が、じれったそうに聞...

「……増子……」仰むげの島... 姉が、苦しうたてを、それが...

「おなじような眠れぬ夜をすこ... して、ひろの心臓間に入ると、...

「増子さんと……たかな、あ... 一山征まると、台湾から呼びも...

「山征まると……ほう、いま... 農務はさびしい軍務を解かれ、...

「……それで、その娘の名は『スズメ』だったこと、... 隣の浅野が、じれったそうに聞...

「おなじような眠れぬ夜をすこ... して、ひろの心臓間に入ると、...

「増子さんと……たかな、あ... 一山征まると、台湾から呼びも...

「山征まると……ほう、いま... 農務はさびしい軍務を解かれ、...

公民館関係法令集  
内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館運営指針・通達「公民館基準の取り扱いについて」

あとがき  
あけましておめでとうございます。...

夢ひとすじ  
浅間 勝衛

「……それで、その娘の名は『スズメ』だったこと、... 隣の浅野が、じれったそうに聞...

「……増子……」仰むげの島... 姉が、苦しうたてを、それが...

「おなじような眠れぬ夜をすこ... して、ひろの心臓間に入ると、...

「増子さんと……たかな、あ... 一山征まると、台湾から呼びも...

「山征まると……ほう、いま... 農務はさびしい軍務を解かれ、...

「……それで、その娘の名は『スズメ』だったこと、... 隣の浅野が、じれったそうに聞...

「おなじような眠れぬ夜をすこ... して、ひろの心臓間に入ると、...

「増子さんと……たかな、あ... 一山征まると、台湾から呼びも...